

このゆび とまれ

令和4年度 NO. 64
 社会福祉法人 信愛会
かぬき保育園
 メールアドレス: kanukihoku@shinai-kai.jp
 ホームページ: <http://www.shinai-kai.jp/kanuki/>
 発行日 令和4年9月15日

<信愛会 法人理念>
愛 信頼 貢献

<かぬき保育園 保育理念>
・子どもの最善の利益 ・子どもの福祉の増進



地域の皆様、保護者の皆様には、日頃よりかぬき保育園の運営にご理解ご協力を頂きありがとうございます。コロナ禍3年目となりました。これまでの何気ない毎日が実は当たり前ではなく、素晴らしく恵まれた幸せであったとつくづく感じています。同じ出来事も喜びとを感じるか不満に思うのか、それが自分自身の毎日に幸せや不幸を呼び込んでいるのではないのでしょうか。家族と一緒に美味しいものを食べる、お風呂に入る、散歩する、絵本をみる…。日々の生活の中でちょっとした楽しみ喜びを見つけ、誰かと共感する事で、幸せは何倍にも膨らんでいくことなのでしょう。小さなことでも幸せに感じられることは、人生をより豊かにしてくれます。子どもは楽しみを見つける天才です。子どもの感性を大切に見守っていきたいですね。

乳幼児期は、いろいろなことを感じ、学ぶ子ども達にとって、とても大事な時期です。コロナ禍で制限はありますが、できる限り子ども達には、保育園で友達とかかわり、乳幼児期ならではの心踊る経験を沢山してほしいと思っています。 園長 古田美穂

忙しいお父さん・お母さんへ 子どもへの愛情の伝え方

家庭では家事と育児に追われ、職場では仕事に追われ、息つく暇もないほど忙しいお母さん。また、時代と共に家族のカタチも多様化し、昔は仕事中心と言われたお父さんも、家事と育児に追われるようになり、今は家族みんなが忙しい時代になりました。

では、子ども達はどのように…？子ども達は保育園で友達と一緒に、元気いっぱい遊んでいます。子ども達の原動力は、食べること？寝ること？楽しく遊ぶこと？どれも子どもにとって大切なことですが、一番の原動力は、家族の愛情です！！お父さん、お母さんの愛情は、しっかり伝わっている？

忙しさに関係なく、「見て欲しい」をアピールしています！

子どもが駄々をこねて怒ったり、泣いたりする姿は、自分を見てほしい気持ちをアピールしています。忙しい時ほど、愛情を確かめようと、アピールするのです。そのアピールに答える方法を紹介します。

◎「見て！」
と言われたら
手を止めて見てあげよう。
少しの時間でも会話が
できると、とても嬉しい
気持ちになれます。

◎子どもの変化
(動き)を言葉で伝えよう。
「いっぱい汗をかいているね。
たくさん遊んだね」
と子どもの姿を言葉に
することで、「見てくれて
いる」と感じて
安心できます。

◎7秒ハグを
しながら「大好きだよ」
を毎日伝えよう。
親はたくさんの愛情を注いで
いるつもりでも、子どもに
よって感じ方は違います。
7秒ハグを毎日行くと、
自分を丸ごと愛してくれて
いると子どもは感じる
ようです。

これらの方法は、子どもが安心を感じることで、愛情も感じていけます！

どんなに「がんばれ！」と応援しても、「大丈夫、できるよ！」と励まして、そこに安心感がないと子どもは不安なままです。乳幼児と呼ばれる時期はあっという間。その間に感じた愛情が支えとなって大きく成長していきます。子どもの「今」を大切に、たくさんの関わりの中で、愛情をいっぱい注いであげてください。

行事予定

- 10/8(土) 運動会(雨天順延)
- 10/28(金) 園外保育
- 12/10(土) 生活発表会
- 12/15(木) クリスマス会

※コロナウイルス等感染状況により予定変更となる場合があります。

R4 4月～8月 苦情・要望はありませんでした。

このQRコードで
 保育園のホームページを
 見る事ができます

広報「このゆびとまれ」かぬき保育園
 沼津市中瀬町25-11 TEL 932-6217
 発行責任者:古田 美穂 編集担当:植野・鈴木・松山